

言語活動の充実に関する実践事例

学校名(世羅町立甲山小学校)

- ① 教科等 国語科 ② 学年 第3学年
- ③ 単元名 民話のおもしろさを, 民話新聞で説明しよう。「三年とうげ」
- ④ 単元の目標 叙述をもとに, 人物の気持ちや場面の様子を想像しながら読むことができる。
物語のおもしろさを民話新聞で説明することができる。
- ⑤ 単元の指導計画(全9時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 (評価方法)
第1次 1 プレ学習材を読んで, 学習の見通しを持つ。(1)	・児童がよく知っているとんち話の民話を準備し, 興味をもって学習が進められるようにする。	・単元の見通しを持ち, 自分の考えを広げようとしている。〔国語への 関心・意欲・態度〕(発言)
単元を貫く言語活動 民話のおもしろさを, 民話新聞で説明しよう。		
第2次 〈第1段階〉「大きく読む」 2 学習材を読んで, 10の観点で一人読みをする。(1) 3 10の観点を交流することを通して, 物語の大きな流れをつかむ。(1) 〈第2段階〉「細部を読む」 4 起承転結の構成をつかむ。(1) 5 おじいさんの変容とその原因について考える。(1) 6 トルトリの知恵のおもしろさについて考える。(1) 〈第3段階〉「まとめの読み」 7 民話のおもしろさについて考える。(1)	一人読みを交流することを通して, 物語の大きな流れをとらえる力をつける。 アニメーションゲームで四コマ漫画に必要な場面を考えることを通して, 起承転結の構成の効果をとらえる力をつける。 仮定して考えることを通して, 人物の変容とその原因をとらえる力をつける。 音読でリズムの楽しさなどを感じることを通して, 反復, リズム, 言い回しなどの効果をとらえる力をつける。	・物語の大きな流れをつかんでいる。〔読む能力〕(ノート, 発言) ・起承転結の構成をつかんでいる。〔読む能力〕(ノート, 発言) ・人物の変容をとらえている。〔読む能力〕(ノート, 発言) ・民話のおもしろさを考えている。〔読む能力〕(ノート, 発言)
第3次 8 「民話のおもしろさを, 民話新聞で説明しよう。」(2) ・「起承転結の場面の四コマ漫画」「中心人物の変容とその原因」「民話独特のおもしろさ」を盛り込んで新聞を作る。	・第2次に学習したことが, 第3次にどのようにつながるか, 見本の新聞で常に意識させながら学習を進めさせる。	・民話のおもしろさを, 民話新聞で説明している。〔読む能力〕(民話新聞)

〔言語活動の充実〕

設定した言語活動を通して育てたい力

- 起承転結の構成をつかみ, 中心人物の変容とその原因をまとめることができる。
- 作品のおもしろさを表現することができる。

言語活動の充実のための指導の工夫

- 第1次で新聞の書き方の例を提示し, 見通しを持って学習させる。
- 思考を深めるために「書く時間の確保」「発問の工夫」をする。
- 第2次での学習が, 第3次でどのように活用されるか意識させる。